

令和元年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書【1年目】

P T A名	静岡県立浜松視覚特別支援学校 P T A
学 校 名	静岡県立浜松視覚特別支援学校 <input checked="" type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚部 <input checked="" type="checkbox"/> 小学部 <input checked="" type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部 <input checked="" type="checkbox"/> 専攻科

1. 使用状況

寄贈物品名	タンデム自転車
使用学年及び人数	小学部児童 7人
使用頻度	体育の授業 5月～12月
使用状況	全盲や弱視の児童生徒が教員と組んで自転車のペダルを漕ぐ中で、風を感じながらスピード感を楽しむことができた。 日常生活の中で、なかなか体験できないものであり、児童生徒は、意欲的に運動に取り組んでいる。
物品の使用による変化や効果	特に問題はない。
今後の活用の見通しや課題	今後も定期的に活用していく。
その他希望や所感など	地域で安全に走れる場所があると、遠くにも行くことができる。 整備が進むとありがたい。

2. 活用の様子



児童達は、「風が気持ちいい！」言いながら、ペダルを一生懸命漕いで進みました。先生との足のタイミングもバッチリです。